

## 学習や生活に関する改善プラン

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です。

本校は、全国学力・学習状況調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

なお、さらに詳細な結果について、調査対象の学年に配付することとしています。

### 【全国学力・学習状況調査結果の概要】

#### 成果

令和3年度実施の全国学力・学習状況調査（以下「全国学調」）の国語では、文中の漢字を正しく書くことや、文章全体の構成を捉え、内容の中心となる事柄を把握することについて全国平均を上回る高い正答率でした。算数では、速さと時間を基に時間を求める式に表すことについて、全国平均を上回る正答率でした。

質問紙調査では肯定的な回答が多く見られました。特に、自己肯定感や協働意識を問う質問において、とても高い結果が表れています。また、新型コロナウイルス感染症に伴う休校期間の学習に不安をもった児童の割合が全国平均より大きく下回っています。

#### 課題と対応

算数では、三角形や四角形の面積を求める問題において正答率が低く、課題がみられました。図形を構成する要素に着目し、求積のために必要な長さがどの部分であるかを考えてから公式を用いて立式するという活用を授業の中で取り入れていきます。

質問紙調査の結果からは、「毎日、同じくらいの時刻に起きていますか」、「携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人と約束をしたことを守っていますか」という質問について、全国平均より否定的な回答が多いことが分かりました。学級活動等の時間を使い規則正しい生活習慣の確立を目指すとともに、中山中学校区で取り組んでいる「メディアコントロールチャレンジ週間」を有効に活用する工夫を行い、生活状況の改善につながるような啓発をしていきたいと考えています。

### 【保護者・学区の方へのお願い】

全国学調の結果からも、「自分にはよいところがある」、「将来の夢や目標がある」など自己肯定感を問う質問において、とても良い結果が表れています。また、新型コロナウイルス感染症に伴う休校期間において「勉強に不安を感じた」と回答した児童の割合が全国平均より大きく下回りました。さらに、「今住んでいる地域の行事に参加している」との回答した割合が高いことが分かりました。このことは、家庭・地域での児童に対する温かい励ましの声かけや、様々なふれあいの中から育まれてきたものだと思います。これからも、児童のより良い成長のために、学校と家庭と地域で協力・連携し教育活動を進められるように、一層のご協力をお願いいたします。

## 令和3年度学習や生活に関する改善プラン（岡山市学力アセス）

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です

本校は、岡山市学力アセスの調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

【岡山市学力アセスの調査結果から】

## 成果

	教科・質問紙	成果
第4学年	国語	漢字を正しく読むことができる。登場人物の気持ちを本文から読み取ることができている。
	社会	スーパーマーケットの販売の工夫、工場の仕事について理解している。
	算数	わり算の計算、分数の計算の仕方について理解している。
	理科	アゲハやモンシロチョウの育つようすについて理解している。
	学習状況	友達との話し合いの中で、自分の考えを深めたり、広げたりできていると感じている。
第5学年	国語	漢字の間違いや、文の終わりの書き方に気を付けて、指定された字数制限内にまとめて書くことができる。
	社会	浄水場で働く人々の仕事について理解している。
	算数	たし算・かけ算・わり算の計算の仕方をよく理解していて、データを活用することができる。
	理科	夏の星座の名称や動き方について理解している。
	学習状況	自分の考えを進んで発表したり、学習した内容をくわしく調べようとしたりする気持ちが強い。

## 課題とその対応

	教科・質問紙	課題	対応
第4学年	国語	漢字を正しく書くこと、段落相互の関係を捉えることに課題がある。	国語においては、漢字の書き取りに課題があるため、朝学習の時間等を使って、小テストや漢字練習帳に取り組み機会を引き続き設定していきたい。算数においては、数の仕組みや単位の換算などの基礎基本事項の定着を図りたい。特定の教科に限らず、資料の読み取りや器具の使い方に課題があるため、資料を読み取る活動や実際に器具を使うことを通して、理解が深まるようにしていきたい。 学習状況については、メディアの時間が多く、自主学習や読書に取り組む時間が短いという課題があるため、メディアの使い方について繰り返し学級指導していきたい。
	社会	市の様子等地図や資料から必要な情報を正しく読み取ることに課題がある。	
	算数	位の仕組み、倍の仕組みを理解することに課題がある。	
	理科	方位磁針の使い方やかげの動きについて、正しい方位を考察することに課題がある。	
	学習状況	学校の授業時間以外で読書に取り組む時間が短い傾向、1日当たりのゲームやテレビの時間が長い傾向がある。	
第5学年	国語	文の構成（主語と述語）や修飾語・被修飾語の関係を理解することに課題がある。	国語では、作文の学習時に、文の構成や言葉の使い方を指導することで、文の構成関係などを理解させていきたい。社会では、資料や地図を活用する機会を増やし、都道府県の位置や地理的特徴を理解できるようにしていきたい。算数では、話し合いで考え方を深める活動を多く取り入れたり、自分の言葉でまとめていく活動を大切にしていきたい。理科では、資料から読み取れることを言葉でまとめる活動を取り入れていきたい。 学習状況については、ゲーム等の時間が長いことに問題があり、日頃のメディアの利用についても振り返ることができるようにしていきたい。
	社会	都道府県の位置や地理的特徴を理解することに課題がある。	
	算数	工夫して面積を求めたり、きまりを使って計算したりすることに課題がある。	
	理科	物や温度による体積の変わり方を理解することに課題がある。	
	学習状況	学校の授業時間以外に家庭学習に費やす時間が短い傾向がみられる。	

【保護者・学区の方へのお願い】

ゲームなどに接する時間が多く、家庭学習に取り組む時間が少ない児童が見られます。また、文章の読み取りに課題をもつ児童も少なくありません。学校では、家庭での自主学習の指導や読書活動の推進を行っていきます。ご家庭でも、メディアコントロールや家庭学習についての声かけをよろしくお願いします。